

個人面接A・模擬授業試験について

【受験者集合場所における説明概要】

- ・個人面接Aのグループと試験場の番号に応じて、着席する。
- ・受験票により出席を確認する。

【注意】

携帯電話等の取扱については、次のとおりとします。

- ・各試験の開始時及び控室への入室時には、すべての携帯電話・スマートフォンやタブレット型PC等通信機能を有する機器（以下「携帯電話等」という。）の電源を切り、カバン等の中にしまってください。
- ・アラームの設定やタイマーで試験時間中及び控室内の待ち時間中に電源が入る設定となっている場合には、その設定を解除してください。
- ・全ての試験が終了するまでは、待ち時間を含め携帯電話等の操作は一切認めません。操作した場合は、不正行為と判断します。
- ・携帯電話等の時計機能についても使用は認めません。
- ・試験時間中に着信音、アラーム及びバイブレーションにより携帯電話等が鳴動した場合や、携帯電話等をポケットに入れていたり、身に付けていたりした場合には、不正行為として取り扱うことがあります。

【個人面接A・模擬授業試験等の概要】

- ・この試験会場では、個人面接Aと模擬授業試験を行います（養護教諭は個人面接Aのみ）。
- ・はじめに個人面接Aを約25分間行います。
千田小学校（「1」～「10」）、宇品小学校（「1」～「26」）、広島商業高等学校（「1」～「18」）
- ・個人面接Aの試験場入室時に、面接委員の指示により、受験票を提出してください。
- ・個人面接Aが終わったら、受験票を受け取り、速やかに控室に移動してください。養護教諭受験者は模擬授業試験がありませんので、個人面接Aが終わったら、本日の試験は終了です。この用紙は、面接委員に返却してください。
- ・控室では約45分の時間があります。そのうち、30分間で模擬授業試験の学習指導案を作成します。
- ・模擬授業試験の時間は、入退室の時間を含めて15分間です。模擬授業試験が終わったら、本日の試験は終了です。速やかに試験会場から退出してください。
- ・個人面接Aの試験場と模擬授業の試験場は、それぞれ違います。今一緒になっている人がこの後も同じ日程で動くとは限りません。よって、前の掲示を確認し、下の**重要**の欄に、グループ番号、試験場番号及び開始時刻をメモしてください。また、グループ番号により控室を確認してください。
- ・控室及び移動順路は、途中、個別の誘導はしません。校舎内の順路表示に従って、各自間違いないよう、速やかに移動してください。
- ・各試験場の前にはイスが置いてあります。面接委員から入室の合図があるまでは、イスに掛けてお待ちください。
- ・移動・待機中は静粛にしてください。また、荷物は全て持って移動してください。
- ・待機中は、水分補給を行っても構いません。各自で、体調管理に気を付けてください。

重 要 掲示を見て、個人面接Aと模擬授業試験のグループ番号、試験場番号（数字・ひらがな）、控室及び開始時刻を下に記載してください。

【個人面接A】（ ）グループの	<input type="text"/>	試験場（開始時刻 : ）
【控室】	↓	(数字)
個人面接Aの 1, 3, 5, 7, 9, 11, 13 グループ	⇒	1 番控室
個人面接Aの 2, 4, 6, 8, 10, 12, 14 グループ	⇒	2 番控室

【模擬授業試験】（ ）グループの	<input type="text"/>	試験場（開始時刻 : ）
		(ひらがな)

【控室における説明概要】

- ・模擬授業試験のグループと試験場の番号に応じて着席する。

【学習指導案作成等の説明】

- ・自分の座席であることを確認し、写真のある面を上にして受験票を机上右上に置いてください。
- ・模擬授業の試験場は、席の左上に「ひらがな」表示してあります。
千田小学校（「あ」～「お」）、宇品小学校（「あ」～「す」）、広島商業高等学校（「あ」～「け」）
- ・机上には、受験票及び筆記用具以外のものは置かないでください。なお、この控室で水分を補給をすることは可能です。
- ・時間になったら、控室担当者が模擬授業試験の問題と学習指導案用紙を配付します。「始め」の合図により、30分間で学習指導案を作成してください。
- ・学習指導案の作成時間は、前面の黒板に示しています。なお、学習指導案の作成が早く終わった方は静かに挙手をしてください。学習指導案のコピーを行います。
- ・作成した学習指導案は、控室担当者が3部コピーをして返します。コピーと自分の荷物を持って模擬授業の試験場に移動してください。（コピー機は1番控室に設置しています。2番控室の受験者は、自分の荷物を持って1番控室に行き、コピーを受け取った後に、模擬授業の試験場に移動してください。）
- ・学習指導案のコピー3部は、模擬授業の試験場入室時に、受験票と一緒に模擬授業委員に手渡し、受験番号と氏名を申告してください。学習指導案の原本と模擬授業試験の問題は自分用とし、模擬授業を実施してください。
- ・その他、質問がある方は静かに挙手をし、控室担当者に尋ねてください。

【模擬授業試験】

- ・模擬授業は、模擬授業委員の指示に従って始めてください。その際、模擬授業試験の校種、教科・科目等、想定する学年を述べてください。
- ・模擬授業試験の時間は入退室の時間を含めて15分間です。実際の場面を想定して、作成した学習指導案に基づき、導入から授業を行ってください。
栄養教諭の受験者は、栄養教諭が授業を展開する部分の冒頭から授業を行ってください。
- ・模擬授業委員3名を児童生徒と想定してください。児童生徒役の模擬授業委員に質問したり、発表させたりすること、教室内を移動することは可能です。
- ・児童生徒役の模擬授業委員が、児童生徒の立場で、適宜、質問や発言をする場合もあります。
- ・黒板（チョーク）と定規類の使用は可能ですが、それ以外のものは使用しないでください。
- ・終了時間になったら、模擬授業委員が終了の合図を行い、途中で打ち切ります。
- ・模擬授業試験終了後は、模擬授業委員の指示に従い、「受験者の皆さんへ」以外の配付物等（学習指導案の原本、模擬授業の問題、「個人面接A・模擬授業について」）を模擬授業委員に返却し、受験票を受け取って退出してください。

【模擬授業試験終了後】

- ・本日の試験は、模擬授業試験で全て終了です。模擬授業試験終了後は、他の受験者と会話などをする事なく、速やかに退出してください。

この用紙は、模擬授業試験終了後、返却すること。

個人面接Bについて

【受験者集合場所における説明概要】

- ・個人面接Bのグループと試験場の番号に応じて、着席する。
- ・受験票により出席を確認する。

【注意】

携帯電話等の取扱については、次のとおりとします。

- ・各試験の開始時及び控室への入室時には、携帯電話・スマートフォンやタブレット型PC等通信機能を有するすべての機器（以下「携帯電話等」という。）の電源を切り、カバン等の中にしまってください。
- ・アラームの設定やタイマーで試験時間中及び控室内の待ち時間中に電源が入る設定となっている場合には、その設定を解除してください。
- ・全ての試験が終了するまでは、待ち時間を含め携帯電話等の操作は一切認めません。操作した場合は、不正行為と判断します。
- ・携帯電話等の時計機能についても使用は認めません。
- ・試験時間中に着信音、アラーム及びバイブレーションにより携帯電話等が鳴動した場合や、携帯電話等をポケットに入れていたり、身に付けていたりした場合には、不正行為として取り扱うことがあります。

【個人面接Bの概要】

- ・この会場では、個人面接Bを行います。
- ・個人面接Bは約25分間行います。
個人面接Bの試験場は、「1」～「31」です。（17日は、「1」～「22」です。）
- ・個人面接Bの試験場入室時に、面接委員の指示により、受験票及びアンケート用紙を提出してください。
- ・個人面接Bの試験場退室時に、面接委員から受験票を受け取ってください。
- ・個人面接Bが終わったら、本日の試験は終了です。速やかに試験会場から退出してください。
- ・個人面接Bの試験場は、それぞれ違います。よって、前の掲示を確認し、下の重要の欄に、試験場番号・開始時刻をメモしてください。
- ・移動について、途中、個別の誘導はしません。校舎内の順路表示に従って、各自間違いのないよう速やかに移動してください。
- ・各試験場の前にはイスが置いてあります。面接委員から入室の合図があるまでは、イスに掛けてお待ちください。
- ・移動・待機中は静粛にしてください。また、荷物は全て持って移動してください。
- ・待機中は、水分補給を行っても構いません。各自で、体調管理に十分気を付けてください。

重 要 掲示を見て、個人面接Bの試験場番号及び開始時刻を下に記載してください。

【個人面接B】（ ）試験場（開始時刻 : ）

この用紙は、面接試験終了後、返却すること。